



2020年3月1日発行
1947年10月27日
第3種郵便物認可
発行所/日本YMCA同盟
東京都新宿区本郷町 2-11
THE YMCA 神戸版
神戸YMCA
〒650-0001
神戸市中央区加納町 2-7-11
Tel 078-241-7201
Fax 078-241-7479
www.kobeymca.org
発行人/井上 真二
編集人/松森 正樹
印刷/有わかばやし印刷

YMCA News



年間聖句

「命の泉はあなたにあり
あなたの光に、わたしたちは光を見る。」(詩編36編10節)

ベルクワイアー クリスマスコンサート



2019年12月20日(金) 神戸YMCA三宮会館2階チャペル、12月21日(土)は神戸聖愛教会にて、ベルクワイアーによるクリスマスコンサートが行われました。2019年は12月23日の祝日がなくなり、これまで続けてきた23日を守ることができず、20、21日と2日間にわたっての開催となりました。

20日はYMCA職員も招待を受けハンドベルの音色に耳を傾け、クリスマスをお祝いすることができました。音楽は私たちに癒しを与えてくれます。特にハンドベルは心に響く音色です。そして選曲も素晴らしいのですが、阿部望先生によるそれぞれの演奏前の曲紹介は、いつもわくわくさせてくれます。職員の中には初めて聴く者もいましたので、絶好の機会を与えていただき、じっくりと味わうことができました。

また21日は久しぶりの教会でのコンサートとなり、収容人数が少ないものの、好意的な感想が多く寄せられました。忙しい時期に教会を使わせてくださった神戸聖愛教会に感謝いたします。

【お知らせ】2020年のクリスマスコンサートは12月23日(水)灘区民ホールにて18:30開演となります。

第61回神戸市民クリスマス



2019年12月13日(金)夕刻に第61回神戸市民クリスマスが開催されました。

今年は日本キリスト教団神戸教会を会場として「うたう、クリスマス」をテーマに実施いたしました。リトルページェントでは、聖ニコラス天使園の子どもたちが本当のクリスマスの意味をかわいい歌声とともに伝えてくださいました。また、単立垂水福音教会の松下 勝彦先生からも子どもたちにもわかりやすい内容でメッセージをいただきました。

今年も弱く、小さくされた方々を覚えつつ、約160名の仲間とともに祈りのときを持つことができました。

無事に終えることができましたのも、皆さまのあつい祈りとご協力があった故と、心からお礼申し上げます。

第15回チャリティ市民クリスマス～キャロルを歌う夕べ～

2019年12月20日(金)夕刻、宝塚ベガ・ホールにて今年で15回目となる宝塚ワイズメンズクラブ・神戸YMCA主催として「第15回チャリティ市民クリスマス～キャロルを歌う夕べ～」が開催されました。第一部は、「朗読と音楽でつづるクリスマス物語」と題して、宝塚市内のキリスト教教育を行う厚生幼稚園の園児を皮切りにハンディのある仲間有志「ポップン・リンガーズ」、関西学院大学フラスタークルといった、例年の出演者に加え、今回はプロのテノール歌手の田中良和さんによる独唱も行われました。第2部では、「みんなでキャロルを歌おう」と題して、出演者だけでなく、観客もステージに上がり、ともに歌い、クリスマスを喜ぶ豊かな時間となりました。会場で多くの方が捧げてくださった献金は、神戸YMCA国際協力募金として国内外の支援を必要としている方のために用いさせていただきます。ご参加いただいた出演者・観客・運営スタッフ、すべての方に感謝したいと思います。



冬・信州志賀高原スキーキャンプ

2019年12月26日(木)から30日(月)まで、4泊5日で、志賀高原チャレンジスキーキャンプが行われました。ゲレンデは、日本で最も標高の高い『横手山スキー場』。2307mの天空のスキー場で、メンバーとリーダーたちが一緒にスキーを楽しみました。

インストラクション初日は-10度の猛吹雪。下から吹き上げてくる風で身体が後に浮き上がりそうになります。厳しい冬の大自然を肌で感じ、その中でどうやって“安全”に“楽しく”スキーができるかをメンバーもリーダーも一緒になって考えました。

服装や食事、休憩のタイミングにも細心の注意を払います。ゲレンデや宿舎ではいつもより子どもたち同士の声かけが多くなっていました。それぞれが“自分”だけのことではなく、“皆”がスキーを上手になれるように、楽しめるようにと考えながら実践をしていました。厳しい環境の中でのその姿は素晴らしいものでした。最終日、真っ青な空の向こうには富士山が見えました。まるで二日間のがんばりを山々が祝福してくれているようでした。



日本語学科 芦屋ワイズとの交流会

2020年2月5日(水)に、芦屋ワイズメンズクラブとの交流会が行われました。神戸YMCA学院専門学校日本語学科の留学生24名と、ユースプラザの高校生、ノルウェーからの留学生2名、芦屋ワイズメンズクラブの方々が参加されました。ワイズメンズクラブの方々がおいしい食事のほか、DJを呼び、楽しい音楽とダンスも用意してくださいました。おいしいものを食べながら、色々な人と話して、みんなで一緒にダンスをして、笑い声が絶えませんでした。皆さんのおかげで、とても暖かい夜を過ごしました。



専門学校ホテル学科「模擬挙式」



ホテル学科では2019年12月13日(金)に2年生による卒業制作「模擬挙式」を執り行いました。学生が一人からセルフプロデュースするこの模擬挙式は、一つの物を全員で作る中で団結力と達成感を体験する大きなプロジェクトです。今期も挙式とパーティの2部構成で実施しました。紆余曲折ありながらも、成功させたい気持ちや自分たちが楽しむ姿があり、大変良い模擬挙式となりました。この経験が社会に出た後も自信となって生かされることを願います。

第23回 中・西日本YMCAユースバスケットボール大会

2020年2月8日(土)から9日(日)に兵庫県立総合体育館にて、第23回 中・西日本YMCAユースバスケットボール大会が神戸YMCA主管で行われました。

神戸(三宮、西宮、須磨、西神戸)の他、大阪(南、土佐堀、高槻、桃の里)・京都・滋賀・奈良・広島各YMCAから、メンバーが約260名、リーダーが約100名、計約360名が集まり、2日間を通して熱戦が繰り広げられました。

この大会は、バスケットボールの試合だけでなく、1泊2日の生活や「スマイルツリープロジェクト」という取り組みを通して、各YMCAのメンバーやリーダーと交流し、いつも近くにいるメンバーやリーダーの新たな一面を見つけ、絆をさらに深めることができました。

毎年のことですが、今大会中も各YMCAの卒業メンバー、卒業リーダーに加え、講師、講師OB・OGの方々がたくさんボランティアとして関わってくださり、力強く大会を支えていただきました。改めて神戸YMCAユースバスケットボールのボランティアの力強さを感じた大会でした。

大きなケガや体調不良者を出さずに大会を終えることができたことに感謝致します。ありがとうございました。



シリーズ こくさいのまど 68

第20回(2019年度)中日本地区YMCAグローバル教育研修会が、2020年2月1日(土)～2日(日)に、六甲山YMCAグローバルラーニングセンターで開催されました。ロニー・アレキサンダー先生(神戸YMCA国際委員長)をお招きし、「ジェンダーと平和」をテーマに学びを深めました。



参加した、神戸YMCA学院専門学校日本語学科の学生の感想を紹介します。

王 思遠(オウ シエン)さん/中国

さまざまな先輩たちと話し合っ、本当にとても楽しかったです。時間が経つのが早かったです。先輩たちと話し合うごとに、いろいろな知識やいい習慣などを勉強したり、物の見方を広げたりすることが私にとってとても役に立ったと感じています。

楊 陽(ヨウ ヨウ)さん/中国

論理的にジェンダーについての知識をしっかりと学び、ジェンダー問題も平和とつながっていることが分かりました。できるだけ人と交流するときに理解しようと気持ちを持つようになって、自分の力で世界の平和を守りたいと思っています。

方 秋涵(ホウ シュウカン)さん/中国

参加する前はつまらないと思っていましたが、実際みんなとたくさん話し合ったり、絵を書いたりして、おもしろかったです。ポーポキのストーリーもおもしろかったです。先輩たちといろいろ話し合っ、日本語の練習もたくさんできました。これからもYMCAの活動に参加しようと思っています。

第38回チャリティーワインを楽しむ会

2020年2月7日(金)に第38回チャリティーワインを楽しむ会が、神戸ポートピアホテルフレンチレストラン「トランテアン」で行われました。44名の方々にご参加いただき、交流を深めつつ料理とワインのマリアージュを満喫することができました。ご参加いただきました皆様のご協力とお支えにより盛会に終えられたことを感謝いたします。

当日のオークションでは、41,400円のご寄附をいただきました。多数の寄贈品をお寄せいただき、重ねて感謝申し上げます。参加費とワイン販売からの募金分を合わせますと約10万円の募金となりました。趣旨に添って一人でも多くの子どもたちを支援するために収益を「子ども奨学金」に捧げさせていただきます。

次回のチャリティーワインを楽しむ会は、7月頃を予定しております。



連載 YMCAキャンプ100年

vol.01

Founding Fathers of the Camp

キャンピングサービスセンター 阪田晃一

1920年、六甲山の山麓で始まったとされる
YMCAキャンプは、今年で100周年を迎えます。

“この三十年間に、日本における組織的な夏期キャンプは、施設に於いても、指導の方面でも非常に発展して来た。戦前には、多くの少年少女が夏になると盛んにリュックをかついでキャンプに出かけたものである。”

手元に、古ぼけた一冊の本があります。Russell L. Durginによって書かれたこの序文には、計り知れない歴史が詰め込まれています。YMCA青年指導叢書として「キャンピング(増田健三)」が出版されたのは、ちょうど1920年から激動の30年が経過した年、日本が一夜にして民主主義国家になった5年後、余島がキャンプ場としてその歩みを始めた、1950年のことでした。

“これからの日本にとっては、民主主義になりきる以外に、国として立てて行く道はない。これからの日本人としては、民主主義を我がものとする以外に、人間として生きて行く道はない(文部省,1948)”。決意と戸惑いの中、日本の少年・少女に民主主義が教えられました。こうして“まだ敗戦の記憶が新しく、GHQの統制下にあり、日本で最も多くの人々が、最も真剣に民主主義に向き合わざるをえなかった時期(西田亮介,2016)”に、日本のキャンプは再出発を果たしたのでした。

キャンプ100年を紐解くにあたり、私はまず戦後の歩みを振り返りながら、「建国の父たち」の思いに迫っていきたいと思います。そのストーリーはきっと、私たちが今向き合わなければならないことに、私たちを導いてくれると思うからです。



兵庫県甲山付近の大岩の横での写真(1920年代)
日本のキャンプが始まったとされる場所

<予告>キャンプ100記念講演会
「社会という荒野を仲間と生きるために」
ゲスト(予定):宮台真司氏(社会学者)
日時:2020年6月21日(日) 会場:神戸YMCA

CSCレポート 地区体育館・地域貢献の取り組み



地区体育館は子どもから高齢者まで幅広い世代の皆さまに、身近に親しまれる地域の拠点として、スポーツを通じた交流など地域貢献を行っています。2019年度の4月から12月までに4地区(東灘・須磨・垂水・西)体育館の利用者約27万人のほか、地域貢献として体育館内外の合計40回を超える件数と延べ約8千人の皆さまに貢献させていただきました。

近隣の小学校の水上安全、救命講習以外にも体育館を活用した総合型地域スポーツクラブで開催するイベント運営補助や、海岸や史跡など神戸の魅力を活かした地域の特色あるイベントへの参画、近隣企業・団体と共に連携・協力してウォーキングイベントを開催するなどさまざまなイベントに地域の一員として、体育館を利用させていただく方々以外にも健康づくりや運動をするきっかけとなる取り組みを行っています。各地区の特色を活かして、今後とも地域の抱える課題に寄り添う体育館として地域の自主性を尊重して活動を積極的に支援していきます。

太山寺児童館レポート



2019年12月21日(土)に神戸芸術工科大学の学生によって「手を使って「虹」を描こう」を企画・運営してくれました。太山寺児童館に遊びに来ていた小学生の子どもたち対象に、大きな布に子どもたちの手を使って虹を描きました。まずは虹の絵が描かれている布に、手のひらで色をつけていきます。子どもたちで何色を担当しようか、相談して描きました。たくさんの学生にも手伝ってもらいながら、それぞれの子供たちで塗り方を変えていました。手のひらを大きく使って描く子どもたちもいれば、指を使って塗る子どもたちもいました。次に真っ白な布に虹を描きますが、虹の大きさや形も子どもたちで相談して描いていました。最後は出来上がった大きな虹を空に浮かべると、とても素敵な虹が上がり、子どもたちも大満足の顔をしていました。2020年2月21日から3日間、兵庫県民アートギャラリーEggにて、今回子どもたちのために企画してくれた活動報告がなされるとのことです。今回だけでなく、太山寺児童館は地域の大学からさまざまなご協力をいただき、学生たちもボランティアとして児童館を支えてくださっています。そのことに感謝しながら、日々を子どもたちと過ごしたいと思っています。

西宮つとがわYMCA保育園

西宮つとがわYMCA保育園では、新年度に向けて少しずつ準備を進めています。特に、進級と共に生活フロアが変わる2歳児クラスは、環境の変化に大きな戸惑いを抱かぬよう、積極的に幼児クラスとの交流の場を設けています。回を重ねるごとに「お兄ちゃんのお部屋で遊ぶの」「一緒にお散歩、やったー!」と交流を喜び、大好きなお兄ちゃんお姉ちゃんの姿を見かけては「〇〇くんいたね」と嬉しそうに話しています。

交流の場では「手伝おっか?」「こうするねんで」と自然に声をかける年長児。2歳の子供たちも優しくしてもらって喜びや共に過ごす楽しさを実感し、環境や生活の流れに慣れていきます。

子どもなりに相手の立場に立って寄り添い、育ち合うことの大切さを実感します。新たな環境や活動には不安を抱くものですが、大人が全ての不安を取り除くのではなく、共に過ごす仲間と受け入れ合い、互いに支え合う方法を子ども自身が見出せるよう関わっていきたくと思っています。



灯台

Light House

No.26

総主事 井上 真二



「25年、そしてこれから」

先日まで神戸市立博物館にて、「竹中工務店400年の歩み」が展覧されていました。手がけられた多様な建築の中に、JR三ノ宮駅南側にあった旧神戸新聞会館の建て替えプロジェクトが写真展示されてありました。「強くて・やさしい」三ノ宮駅前のランドマーク、神戸の「元気」を発信する複合施設ビルとして、震災から11年後の2006年(H18)に、さわやかなミントグリーンの外装が施された建物は「mint」という名前で再生したことが紹介されていました。

私たちの暮らす近畿地方は今後いつ起こってもおかしくないと言われている南海トラフ地震と密接に関係しています。1995年1月17日に起きた阪神淡路大震災は今年で25年。四半世紀という時間を経て復興した現在の神戸の街のあちこちで追悼イベントが執り行われました。その後の25年の歩みの中で度重なる自然災害を経験し私たちは多くを学び、いくつものハードルを越えてきています。起きるはずがないことを想定する「to think the unthinkable」こそ、リーダーたろうとする人々に必要なことであると聞いたことがあります。日々発信されている情報に意識を持ちながら、非常時並びに非常事態に対し、個人で出来る備えを再確認したいと思います。

神戸YWCA・YMCA 合同イースター早天礼拝のご案内

日時:2020年4月12日(日)7:00~8:00
会場:神戸東遊園地(神戸市役所1号館南側)
※雨天時は神戸YMCA三宮会館チャペルにて

感謝・寄附

(敬称略、順不同)(前号掲載以降~1/31現在)

寄附・献金

片岡尹子、香山智佳子、小田浩、兼田幸子、岩沖富子、小田邦代、
日本基督教団神戸教会、フランス料理「Vérité」、神戸YMCAベルクワイアー、
神戸ワイズメンズクラブ、西宮ワイズメンズクラブ、芦屋ワイズメンズクラブ、
神戸ポートワイズメンズクラブ

この他にも、国際協力募金、東日本震災復興募金、台風19号・15号被災支援募金等、多数の募金をただいております。
感謝をもってご報告します。

★★ 個人消息 ★★

◆ご結婚、おめでとうございます◆

山城みなみさん(あかしこども広場)が奥田諒太郎さんとご結婚されました。

◆謹んでお悔やみ申し上げます◆

1/9 藤村 洋さん(公財名誉理事)
1/21 功力 正士さん(本部事務局)のご母堂 功力 糸子様
2/3 相浦 和生さん(公財元評議員)

卒業リーダー感謝

(敬称略、順不同)

今年も学生時代の貴重な時間と力をささげ、YMCA活動の担い手になってくださったボランティアリーダーの皆さんが巣立っていきます。リーダーのご奉仕に心から感謝すると共に奉仕活動を通して彼らの得たものがこれからの糧になることを願っています。

【西神戸】下田 美咲、二宮 理央、太田 里奈、余川 明歩、中村 実桜、
西山 優花、鈴木 雄介、田原 佳奈

【三宮】植村 笑那、後 美瑛、円城寺 果恋、越生 寛子、谷口 結香、
松倉 祐佳、平井 理沙

【余島】秋吉 岳司、岡林 漠、野間 裕大、松本 観斗、稲益 奈奈、
佐々木 麻衣、前原 可怜、松本 彩花、湊 遥夏、森 由依香

【西宮】湯川 真由、橘内 ひかり、濱野 結花、田村 知紗子、菅 千夏、
福田 萌々子



感謝!国際協力募金活動



社会福祉法人光朋会オリンピック都こども園の皆さん

今年度もYMCA国際協力募金に園児の皆さんと取り組んでくださっている保育園をお訪ねしました。私たちの日常と異なる環境が世界中にはあることについて、一緒に考えました。災害、戦争、その他多くのことが理由で、十分な食事ができないこと、暖かい部屋がないこと、友だちと遊んだり、けんかしたり、本を読んだりできない子どもたちがいることについて話し合いました。後日、いくつかの園の子どもたちが募金を三宮会館に持ってきてくださいました。一人ひとりの思いや気づき、行動が重なって、大きなつながりになっていくことを実感できる機会となりました。いつも神戸YMCA国際協力募金活動にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

ファミリーウエルネスセンター
ランゲージセンター
専門学校
西宮YMCA
余島野外活動センター
デイキャンプ&コミュニティサービス(兼キャンプ事務局)
国際・奉仕センター
ウエルネスセンター学園都市
西神戸YMCA
神戸YMCA高等学院
YMCAおひさま

☎078(241)7202
☎078(241)7204
☎078(241)7203
☎0798(35)5987
☎0879(62)2241
☎078(241)7216
☎078(241)7204
☎078(793)7401
☎078(793)7402
☎078(793)7435
☎078(793)9077

西神南YMCA
須磨YMCA
YMCA保育園
西宮YMCA保育園
西神戸YMCA保育園
神戸学園都市YMCAこども園
神戸YMCAちとせ幼稚園
YMCAちとせ保育ルーム
西神戸YMCA幼稚園
西宮つとがわYMCA保育園
あかしこども広場

☎078(993)1560
☎078(734)0183
☎078(794)3901
☎0798(35)5992
☎078(792)1011
☎078(791)2955
☎078(732)3542
☎078(786)3821
☎078(997)7705
☎0798(26)1016
☎078(918)6355

